

# 知っておきたい！ 災害時のトイレの話し

—生活者の目線で考えた  
大事なポイントを、  
次の5点にまとめました！—

# 1. 災害時、水洗トイレは使えない!!

自宅(戸建もマンションも)でも、会社でも、学校でも、コンビニも断水や排水管の破損があると、水洗トイレが流せなくなる。下水道の安全が確認できるまで使用禁止に。

## 2. トイレ対策＝災害関連死対策。

トイレを我慢したり、汚いトイレが嫌で水分をとらず、じっとしていることで、エコノミー症候群にもなりやすい。トイレ問題は感染症や健康被害を防ぐためにも大事。

### 3. 用意しておくといいのが 携帯トイレと簡易トイレ。

最低3日分。できれば7日分の備蓄を！

(※国のガイドラインでは1日一人5回が目安)

#### ◆携帯トイレを選ぶ時の視点◆

1. 種類(凝固剤、石灰、紙・新聞紙、紙オムツ、ペットシートなどがある)を選ぶ。
2. 災害用、非常用と書いてあるものを選ぶ(小便、大便両方取れるもの)。
3. 処理袋に注意！(ビニール袋も種類はさまざま)  
※細菌・ウィルス、臭いなどをきちんと防ぎ、衛生的に長期保管(汚物回収まで)ができるビニール袋などの処理袋を選ぶ。

### 4. 使用済み携帯トイレは、 蓋つき容器で日陰で保管。

# 携帯トイレ 使用デモンストレーション

1. 携帯トイレの種類と留意点について
2. 簡易トイレの種類と留意点
3. 携帯トイレ、簡易トイレの使い方の説明
4. 凝固剤とその他代用品、各机の上に並べてあるものの説明。
5. 使用済携帯トイレの保管方法と注意点
6. トイレの清掃・衛生関連製品について

やってみましょう！

- ①ほっとイレ！（凝固剤：石灰）
- ②キキ・イツパツ（凝固剤：ポリマー）
- ③コンビニトイレ（ポリマーシートタイプ）
- ④オムツパッド（ポリマーシートタイプ）

## 5. 平常時に携帯トイレを実際に使ってみる。

排泄の方法はそれぞれ個性や特徴があるはず。自分の好みは使ってみなければわからない。

ご清聴  
ありがとうございました

